

# 福井県の 県政ビジョンと 財政運営

令和5年10月24日 福井県

北陸新幹線  
福井・敦賀<sup>つるが</sup>開業  
2024

3.16 SAT

今こそ、福井をかがやかせる時だ。

# もくじ

<b>1 福井県の概要</b>			
(1) 福井県のすがた	3		
(2) 福井県の主な観光地	4		
(3) 「幸福度日本一」	5		
(4) 県内総生産の構成内訳	6		
(5) 「実は福井の技！」	7		
<b>2 福井県の重要課題</b>			
(1) 北陸新幹線 令和6年3月16日開業	9		
(2) 高速道路の整備	10		
<b>3 福井県の財政運営</b>			
(1) 令和5年度福井県6月補正後予算 (一般会計) 歳入	12		
(2) 福井県普通会計歳出決算の推移	13		
(3) 福井県普通会計歳入決算の推移	14		
(4) 原子力発電関連税収等の推移	15		
(5) 核燃料税の安定確保	16		
(6) 原子力発電に関する福井県の現状	17		
(7) 財政健全化法における財政指標	18		
(8) 地方債残高の状況	19		
(9) 減債基金への積立状況	20		
(10) 財政調整基金等の残高	21		
(11) 企業会計等の財政状況	22		
(12) 出資団体の改革状況	23		
<b>4 地方公会計に基づく財務諸表の状況</b>			
(1) 統一的な基準による地方公会計	25		
(2) 貸借対照表（一般会計等）	26		
<b>5 令和5年度予算等の概要</b>			
(1) 令和5年度当初および6月補正予算の規模	28		
(2) 予算編成の重点ポイント	29		
(3) 令和5年度当初予算等の主な事業	30		
(4) 「ふく育県」の子育て応援	34		
<b>6 福井県長期ビジョンの概要</b>			
(1) 将来構想	36		
(2) 基本目標・実行プラン	37		
<b>7 福井県のSDGsの取組み</b>			
(1) 福井県のSDGsの取組み	39		
<b>8 行財政改革の実施</b>			
(1) 行財政改革アクションプラン	41		
(2) 行財政改革アクションプランにおける 健全財政の堅持	42		
<b>9 福井県債のご紹介</b>			
(1) 市場公募債の発行状況	44		
(2) 令和5年度の市場公募債発行計画	45		
(3) 福井県グリーンボンド	44		
(4) 福井県グリーンボンド充当予定事業	47		
福井県債に関するお問い合わせ先	49		

# 1 福井県の概要

# (1) 福井県のすがた

■ **人口** 767,433人 (全国43位)

令和2年国勢調査

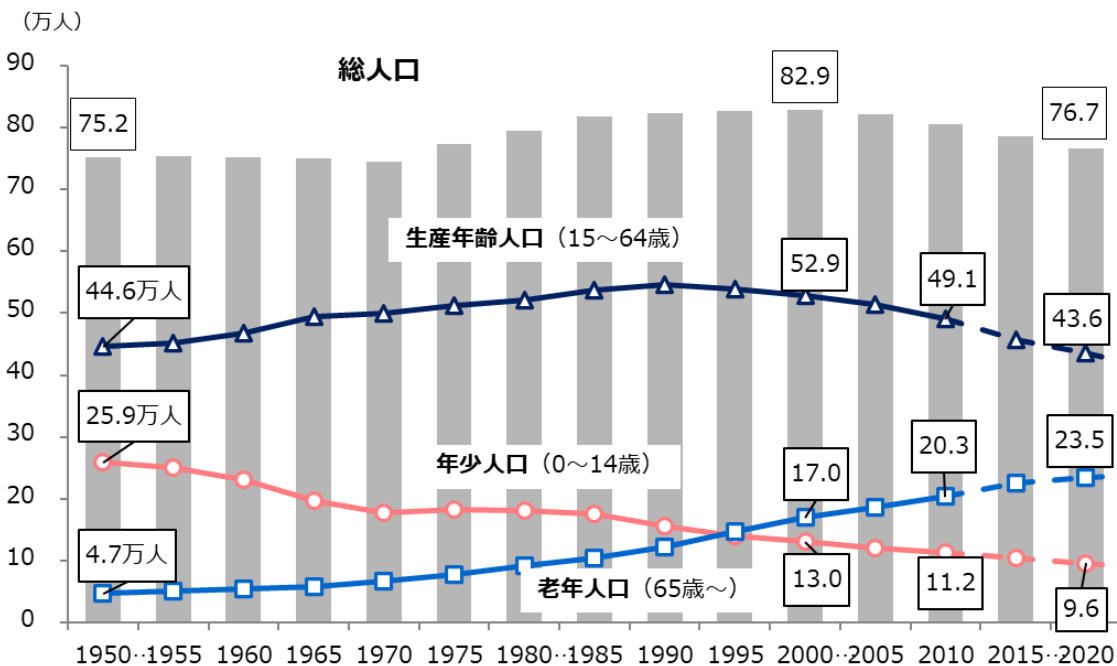
■ **面積** 4,190.58km<sup>2</sup> (全国34位)

令和5年全国都道府県市区町村別面積調

■ **県内総生産** 3兆4,595億円 (全国43位)

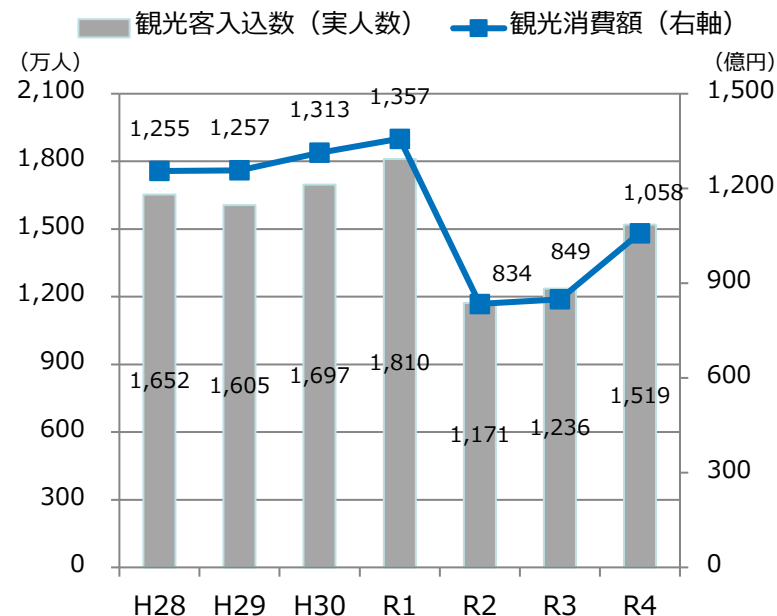
平成30年度内閣府県民経済計算(名目)

福井県の総人口の推移



出典：国勢調査

観光客入込数と観光消費額の推移



出典：「令和4年福井県観光客入込数(推計)」

## (2) 福井県の主な観光地

① 世界三大奇勝 **東尋坊**



② 特別史跡・特別名勝・重要文化財  
三重指定 **一乗谷朝倉氏遺跡**



③ **福井県立**  
**一乗谷朝倉氏遺跡博物館**



④ 世界三大恐竜博物館  
**福井県立恐竜博物館**



⑤ 天空の城 **越前大野城**



⑥ **ツリーピクニック**  
**アドベンチャーいけだ**



⑦ 北陸のハワイ **水島**



⑧ **三方五湖**  
**レインボーライン山頂公園**



⑨ 7万年の「世界標準ものさし」  
**水月湖 年縞と年縞博物館**



⑩ 日本遺産  
**若狭鯖街道 熊川宿**





# (3) 「幸福度日本一」



「全47都道府県幸福度ランキング（日本総合研究所）」において、**5回連続の総合1位**を獲得  
 (2014年版、2016年版、2018年版、2020年版、2022年版)

## しあわせのもと

### ■ 「しごと」ができるしあわせ

- 働く女性の割合 2位
- 正規雇用者比率 5位

### ■ 「あそぶ」場所が近くにあるしあわせ

- 恐竜博物館【世界三大】
- 常設映画館数（人口当たり） 7位

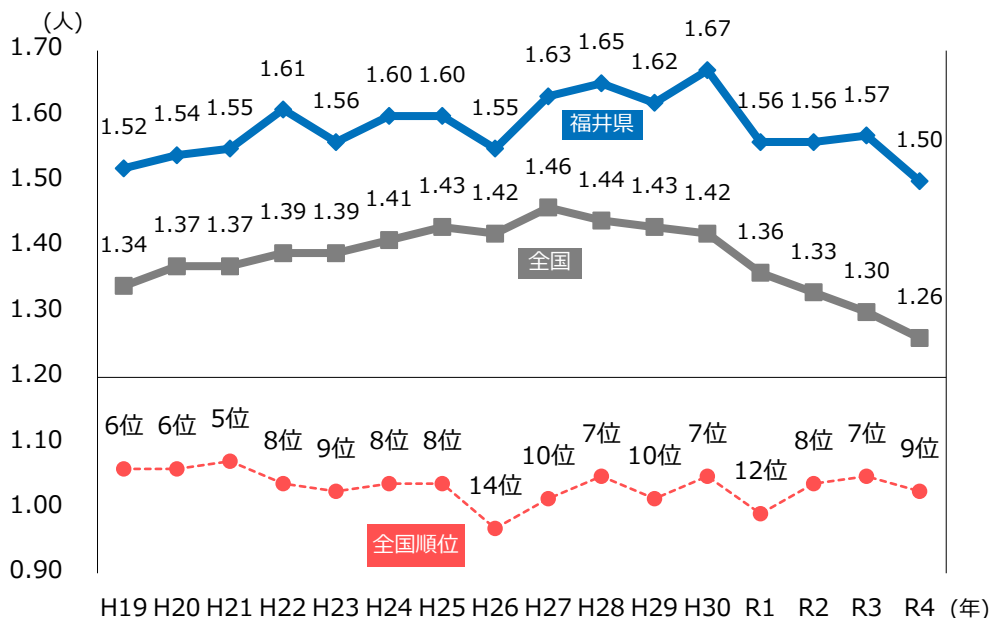
### ■ 「わ」（つながり）に支えられているしあわせ

- 勤労者ボランティア活動比率 5位
- 地縁団体数（人口当たり） 8位

### ■ 「せいかつ」が充実しているしあわせ

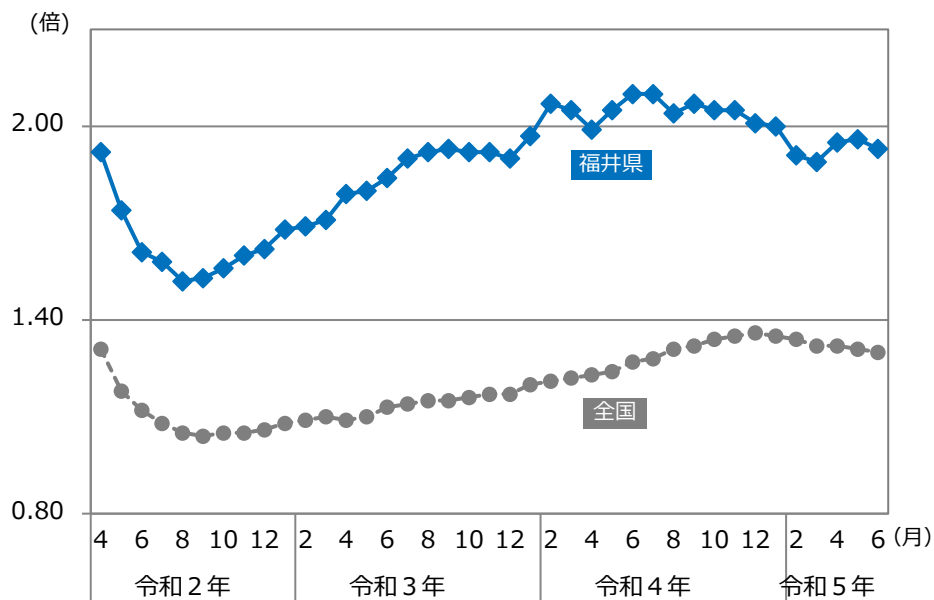
- 待機児童率の低さ 1位
- 社会教育費（人口当たり） 3位

合計特殊出生率の推移



出典：人口動態統計

有効求人倍率の推移

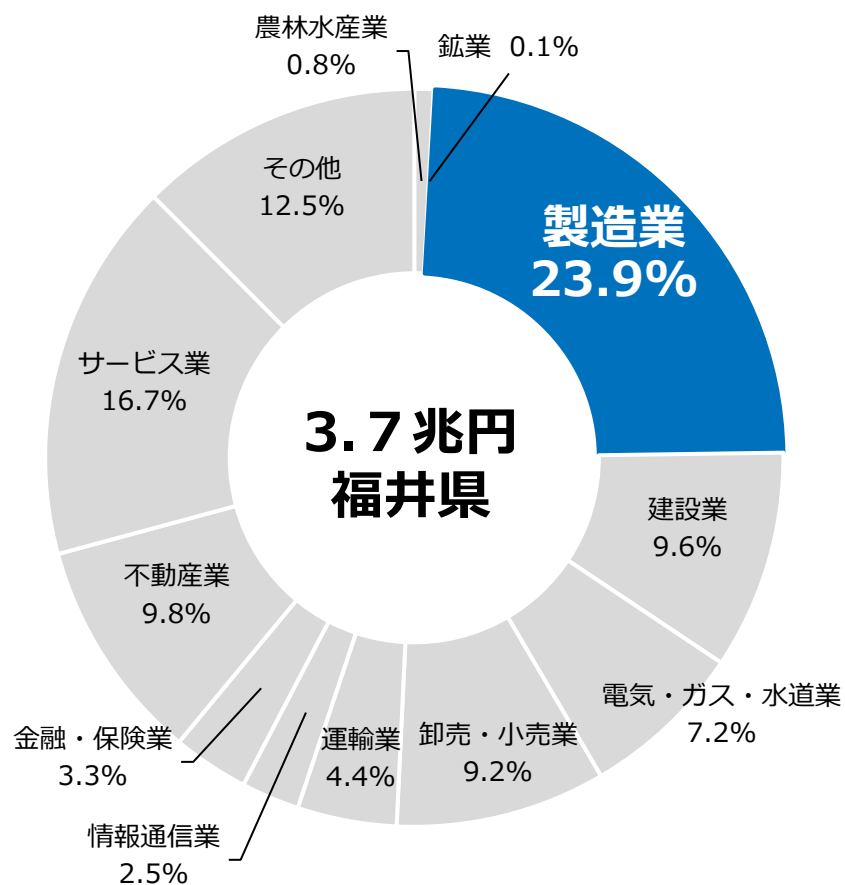


出典：福井労働局「雇用失業情勢」

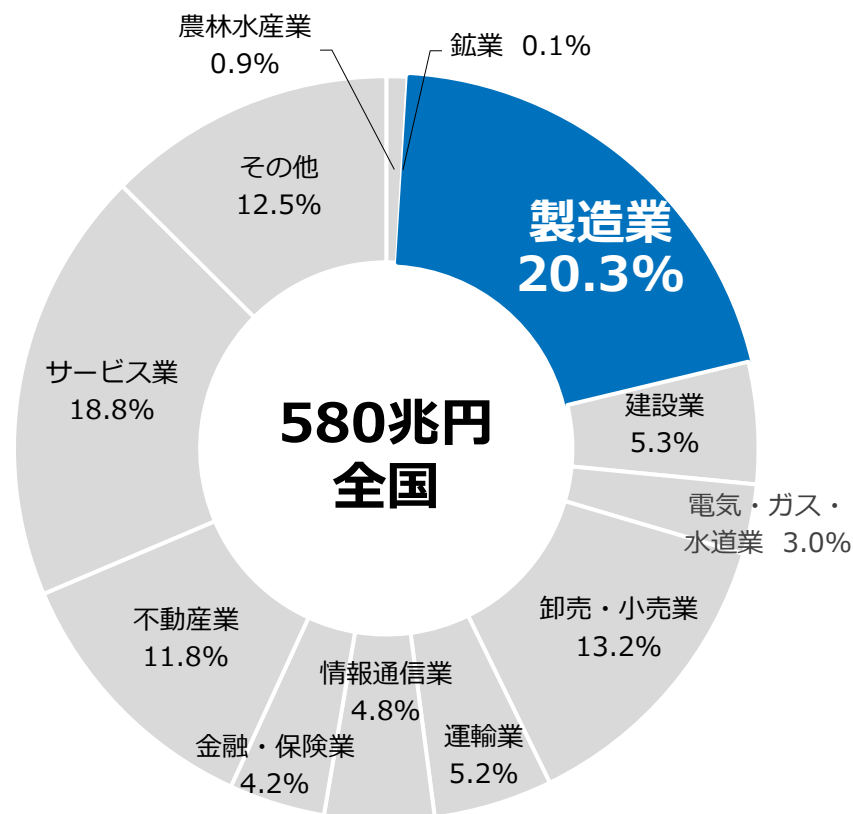
## (4) 県内総生産の構成内訳

県内総生産に占める製造業割合は2割を超え、本県は製造業を中心とした産業構成となっています

福井県の構成内訳（令和元年度）



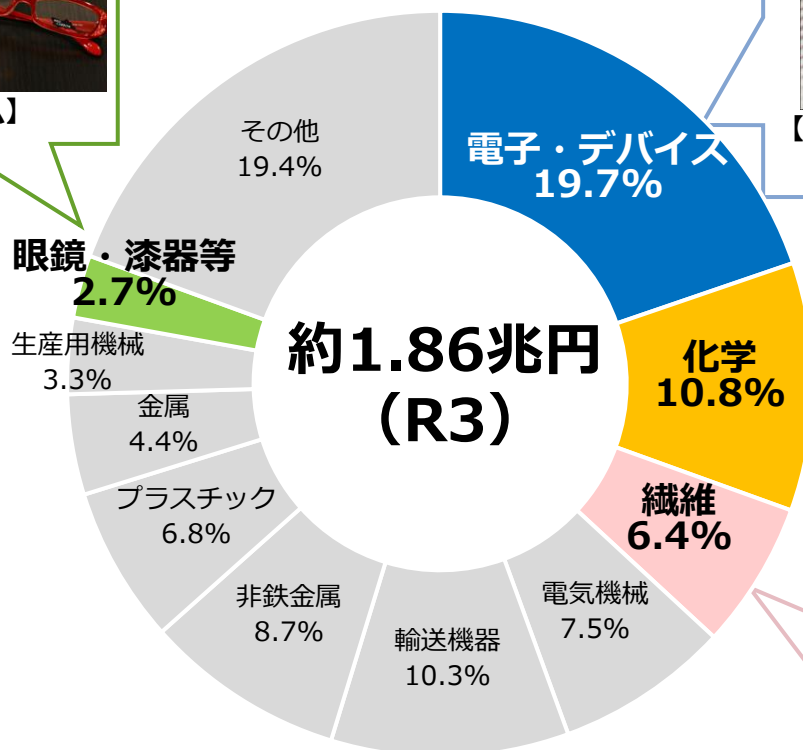
全国の構成内訳（令和元年度）



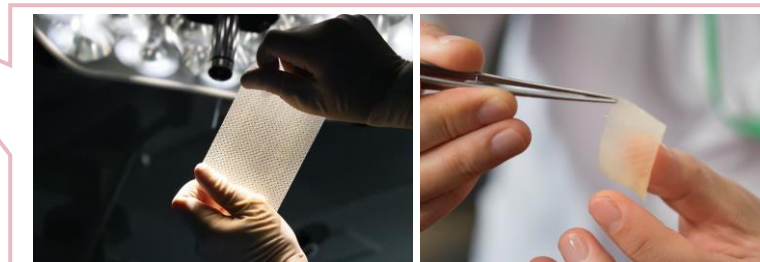
出典：内閣府「県民経済計算」

# (5) 「実は福井の技！」

製造品出荷額（従業者4人以上の事業所）（令和3年度）



令和5年7月11日  
厚生労働省により製造販売承認





## 2 福井県の重要課題

# (1) 北陸新幹線（金沢・敦賀間）令和6年3月16日開業

- 東京から敦賀へ直通する速達タイプの「かがやき」が、県内4駅すべてに停車することが決定
- 9/23にJR東日本の新幹線検測車「イーストアイ」の走行が始まり、9/26にはW7系が初入線



北陸新幹線（金沢・敦賀間）初入線歓迎式典

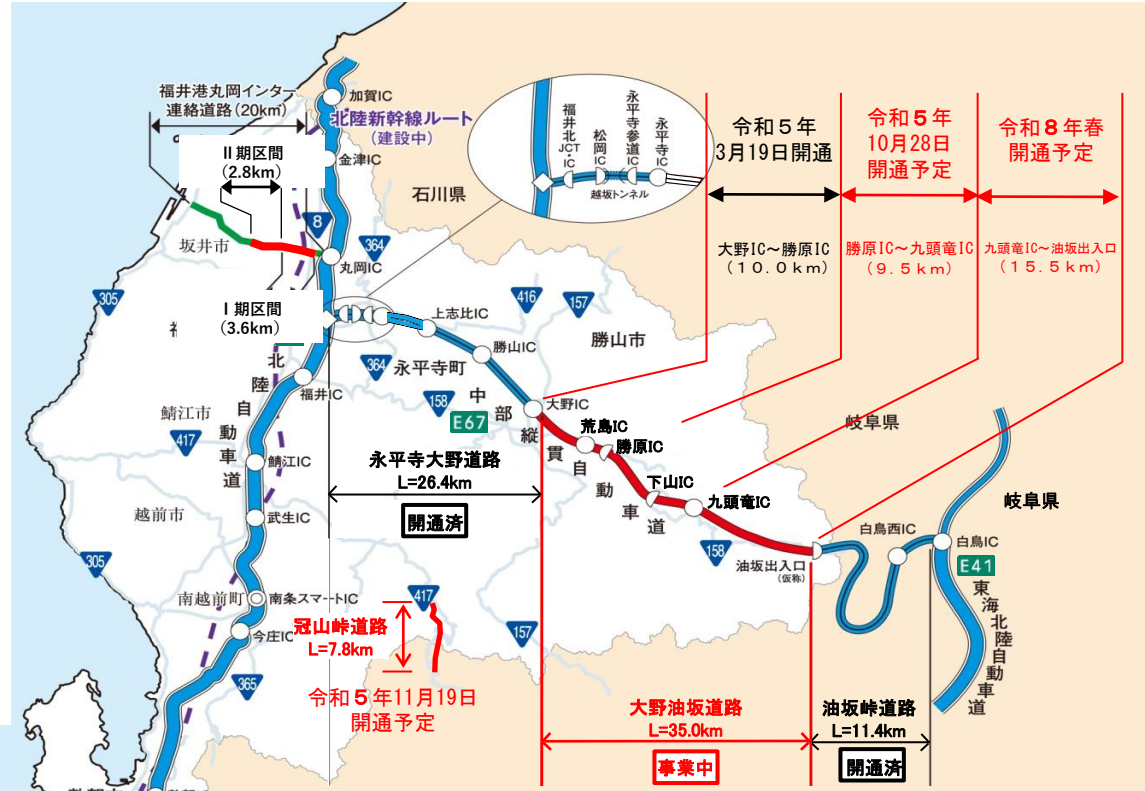


首都圏カウントダウンキャンペーン オープニングセレモニー

## (2) 高速道路の整備 ～中部縦貫自動車道の県内区間全線開通へ～

### 中部縦貫自動車道

- 福井→岐阜・高山→長野・松本に至る  
全長約160km（平成元年8月～）
- 名神高速や北陸自動車道において、大雨や大雪等による通行止めが発生した際に、代替路・迂回路としての機能発揮に期待
- 今年3月に大野IC～勝原ICが開通。さらに今年10月28日には勝原IC～九頭竜ICが開通予定
- 令和8年春に県内区間が全線開通予定
- 大野油坂道路の事業費は約2,847億円



### 舞鶴若狭自動車道

- 福井県の西の玄関口
- 平成26年7月に暫定2車線で全線開通
- 平成31年4月以降、優先整備区間の4車線化が順次事業化。今月、舞鶴東IC～大飯高浜ICの一部区間で県内初の4車線化工事に着手予定。



舞鶴若狭自動車道開通による整備効果

行先	小浜 発	
	整備前	整備後
福井	1:35	30分短縮 1:05

中部縦貫自動車道開通による整備効果

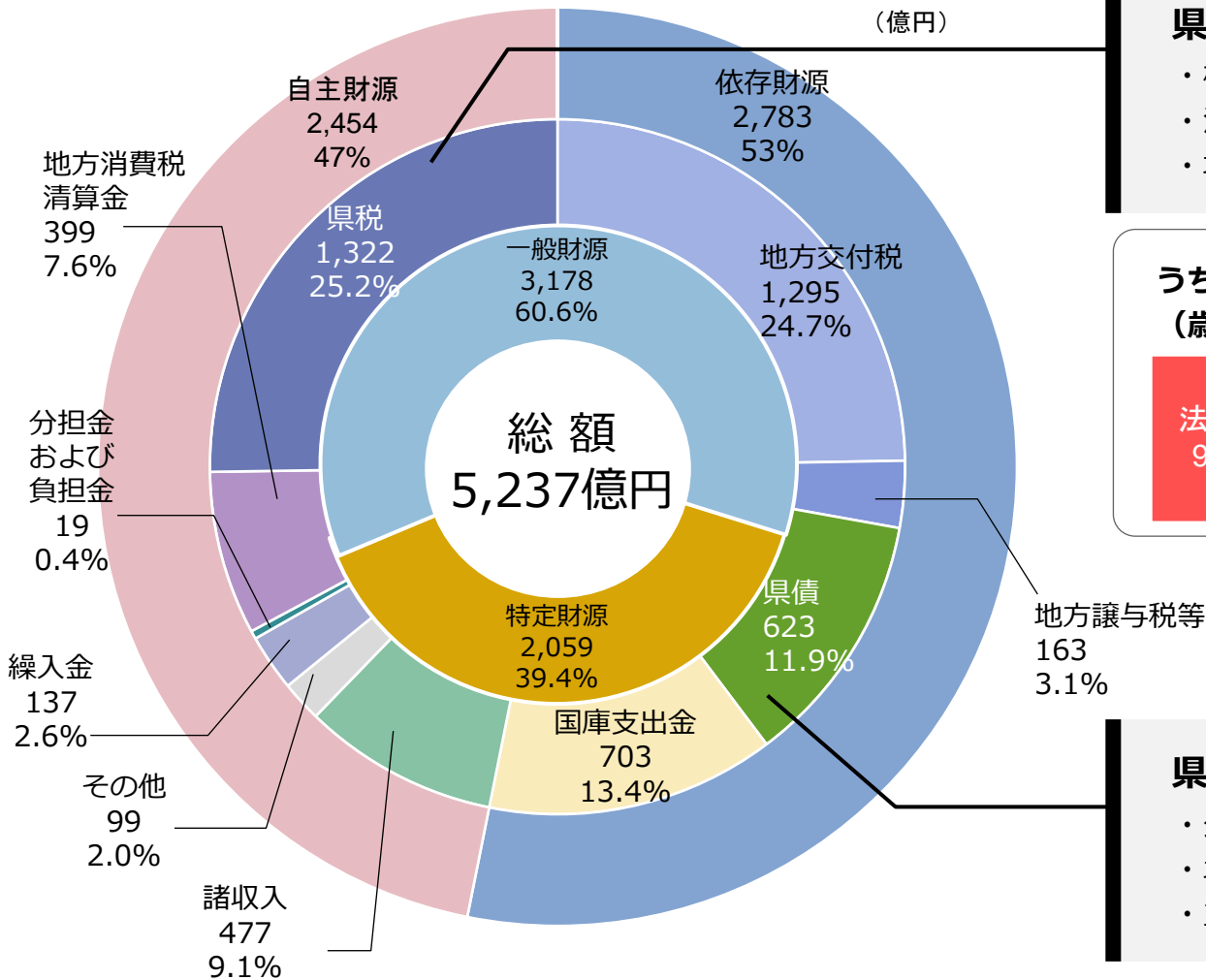
行先	大野 発	
	現状	整備後
名古屋	2:30	20分短縮 2:10



### **3 福井県の財政運営**

# (1) 令和5年度福井県6月補正後予算（一般会計）歳入

- 一般会計予算総額は、5,237億円に対前年比2.4%減  
(R5当初予算は骨格予算のため、6月補正後を記載)



## 県税の主なもの ( )内は昨年度比

- ・核燃料税 146億円 (+12億円)
- ・法人二税 360億円 (+37億円)
- ・地方消費税 280億円 (+37億円)

## うち原子力発電関係歳入 計344億円 (歳入の6.5%)

法人二税 90億円	核燃料税 146億円	電源三法 交付金 108億円
--------------	---------------	----------------------

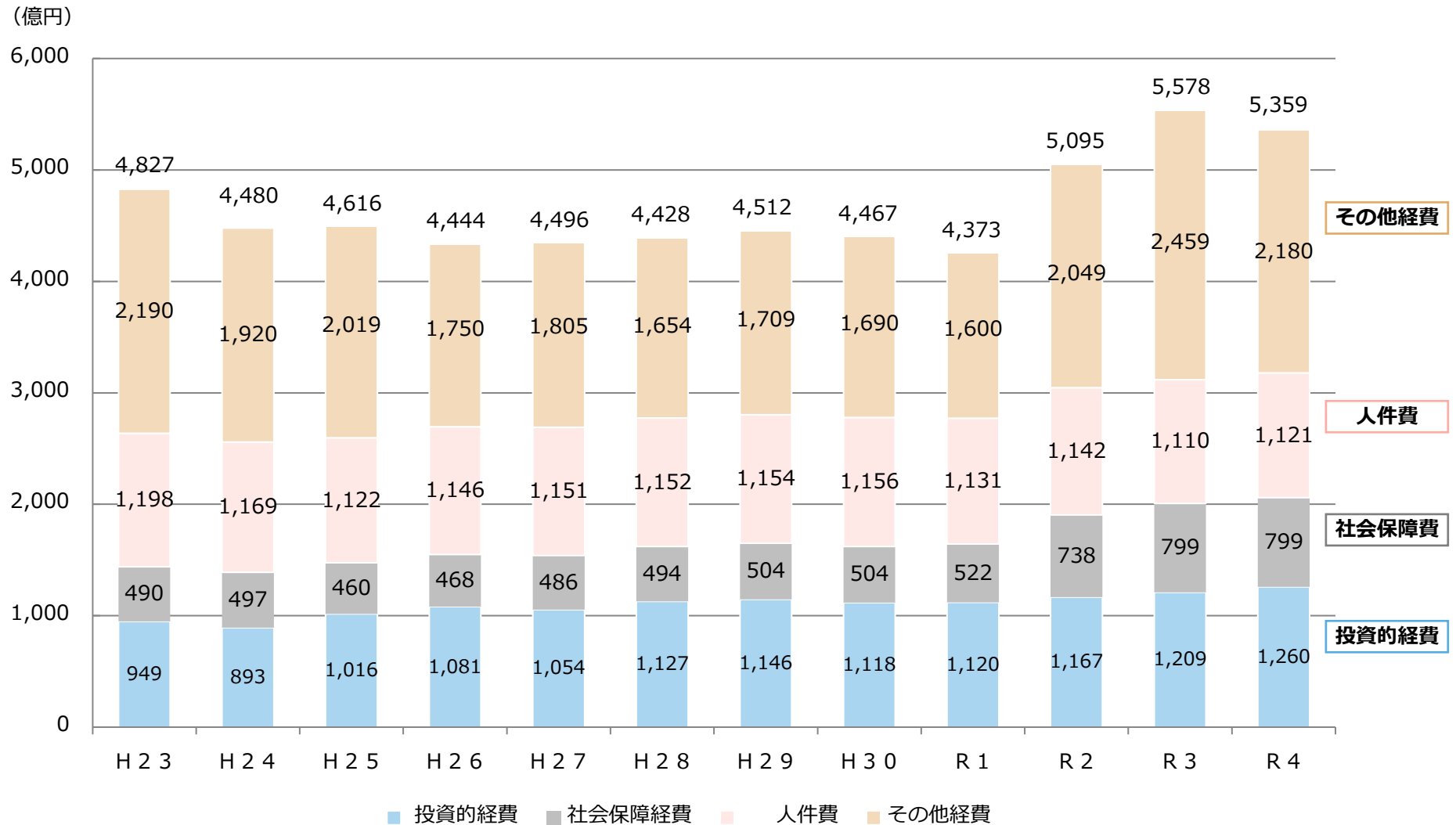
## 県債の主なもの ( )内は昨年度比

- ・公共 214億円 (+42億円)
- ・北陸新幹線建設 21億円 (△127億円)
- ・並行在来線支援 97億円 (皆増)



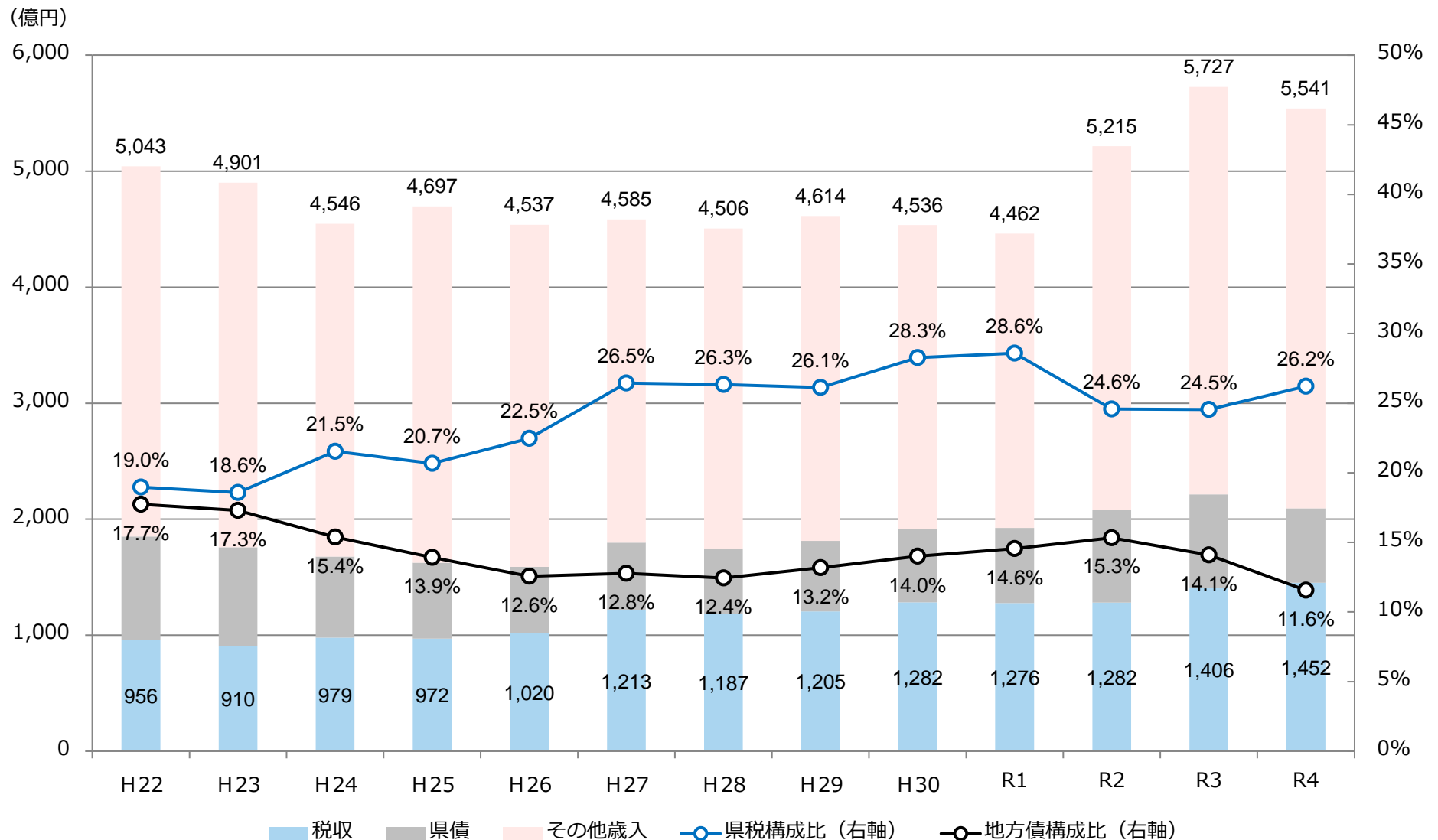
## (2) 福井県普通会計歳出決算の推移

- 令和4年8月大雨災害復旧に係る費用が増加し「投資的経費」が増加
- コロナウイルス感染症対策関連経費の減額により、「その他経費」が減少



### (3) 福井県普通会計歳入決算の推移

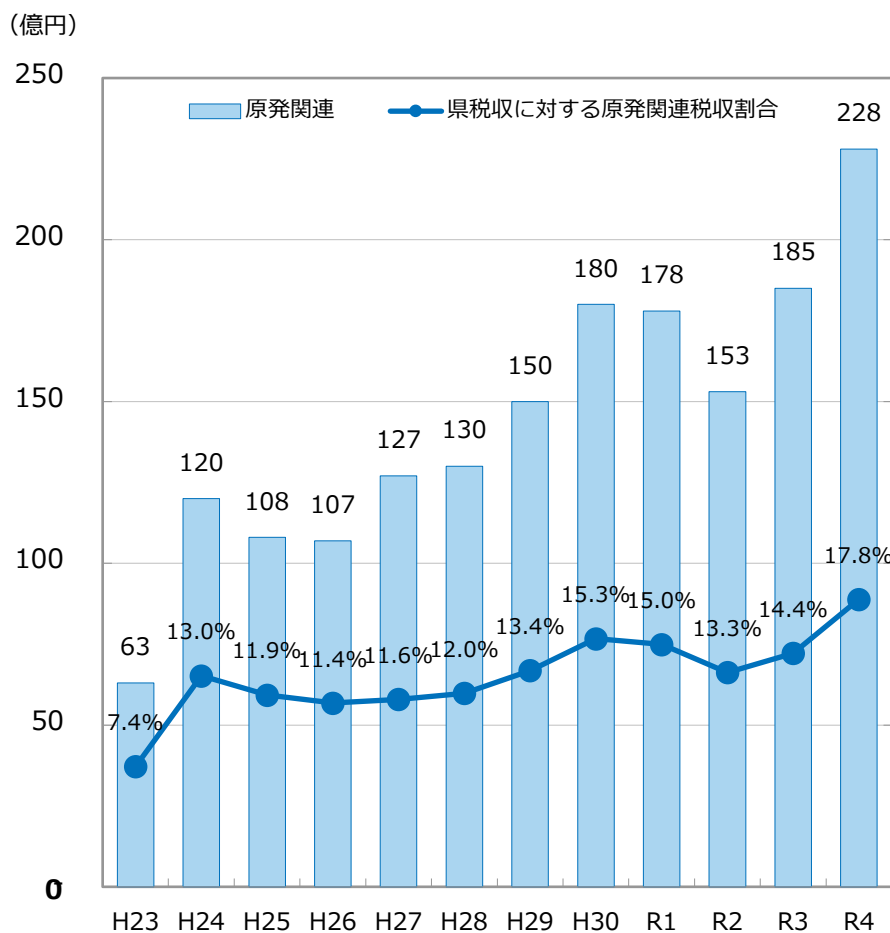
- 核燃料税の見直しや企業立地の促進を図り、県税等一般財源による安定的な歳入確保の努力を継続



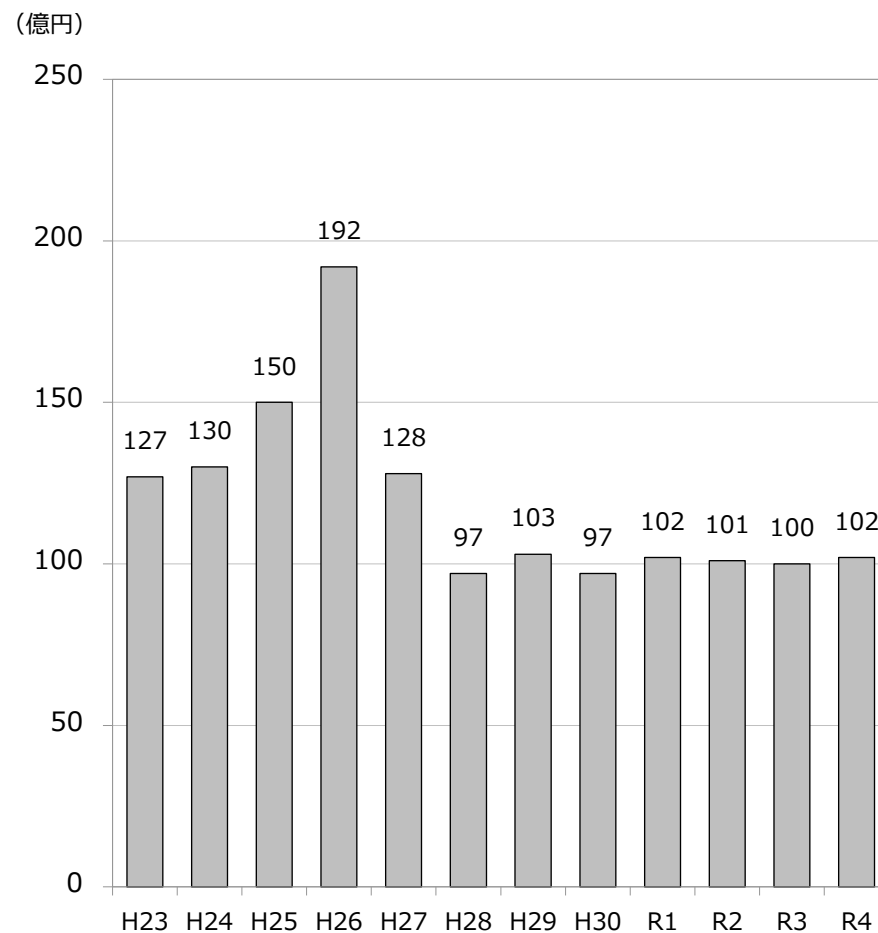
# (4) 原子力発電関連税収等の推移

- 東日本大震災の影響に伴う原子力発電所停止以降も安定的に推移

福井県の原発関連税収額



電源三法交付金の交付額



## (5) 核燃料税の安定確保

### ■ 背景

- ・ 使用済み燃料の県外搬出が進んでいない現状を踏まえ、早期県外搬出を促す仕組みが必要
- ・ 立地地域と消費地がともに発展していくため、諸施策の拡充に伴う財政需要の増加対応と安定的な税収の確保が必要

### ■ 見直しの概要（課税期間 令和3年11月10日～）

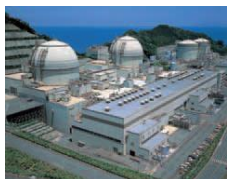
- ・ 搬出促進割の税率を全国最高水準まで引上げ（年1,000円/kg→年1,500円/kg）
- ・ 出力割の税率を引上げ（18.3万円/千kW→20.48万円/千kW）
- ・ 見直しの結果、計画額税収が増額（134億円/年→154億円/年）

※原子力発電所がすべて稼働し、価額割が入る場合の額

	課税標準（現行と同じ）	税率
価 格 割	発電用原子炉へ挿入した核燃料の価額	8.5%（現行と同じ）
出 力 割	発電用原子炉の熱出力	20.48万円/千kW （ただし廃止措置中は1/2）
搬出促進割	5年を超えて貯蔵されている使用済み燃料の重量	1,500円/kg

# (6) 原子力発電に関する福井県の現状 (令和5年10月13日現在)

- 現在、美浜3号機、大飯3号機、高浜1・2・4号機が運転中
- 敦賀2号機、高浜3号機、大飯4号機については定期検査中



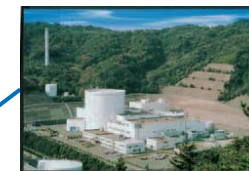
関西電力(株)  
大飯発電所

1号機	1,175千kw	廃止措置中
2号機	1,175千kw	廃止措置中
3号機	1,180千kw	運転中
4号機	1,180千kw	定検中



(国研)日本原子力研究開発機構  
高速増殖原型炉もんじゅ

もんじゅ 280千kw 廃止措置中



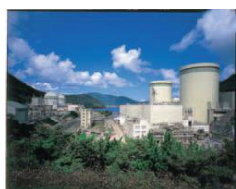
(国研)日本原子力研究開発機構  
新型転換炉原型炉 ふげん

ふげん 165千kw 廃止措置中



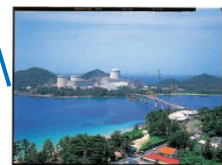
日本原子力発電(株)  
敦賀発電所

1号機	357千kw	廃止措置中
2号機	1,160千kw	定検中



関西電力(株)  
高浜発電所

1号機	826千kw	運転中
2号機	826千kw	運転中
3号機	870千kw	定検中
4号機	870千kw	運転中

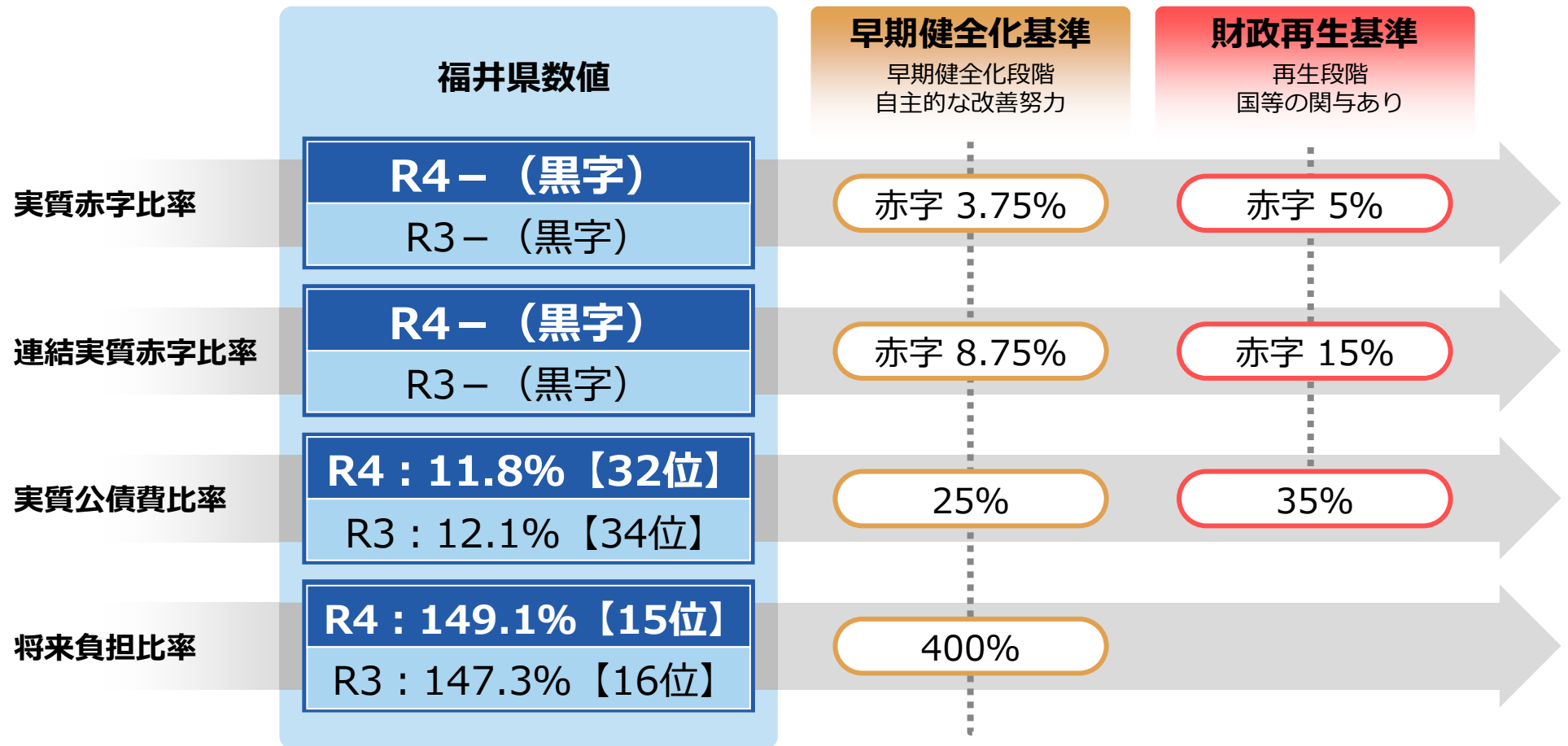


関西電力(株)  
美浜発電所

1号機	340千kw	廃止措置中
2号機	500千kw	廃止措置中
3号機	826千kw	運転中



# (7) 財政健全化法における財政指標

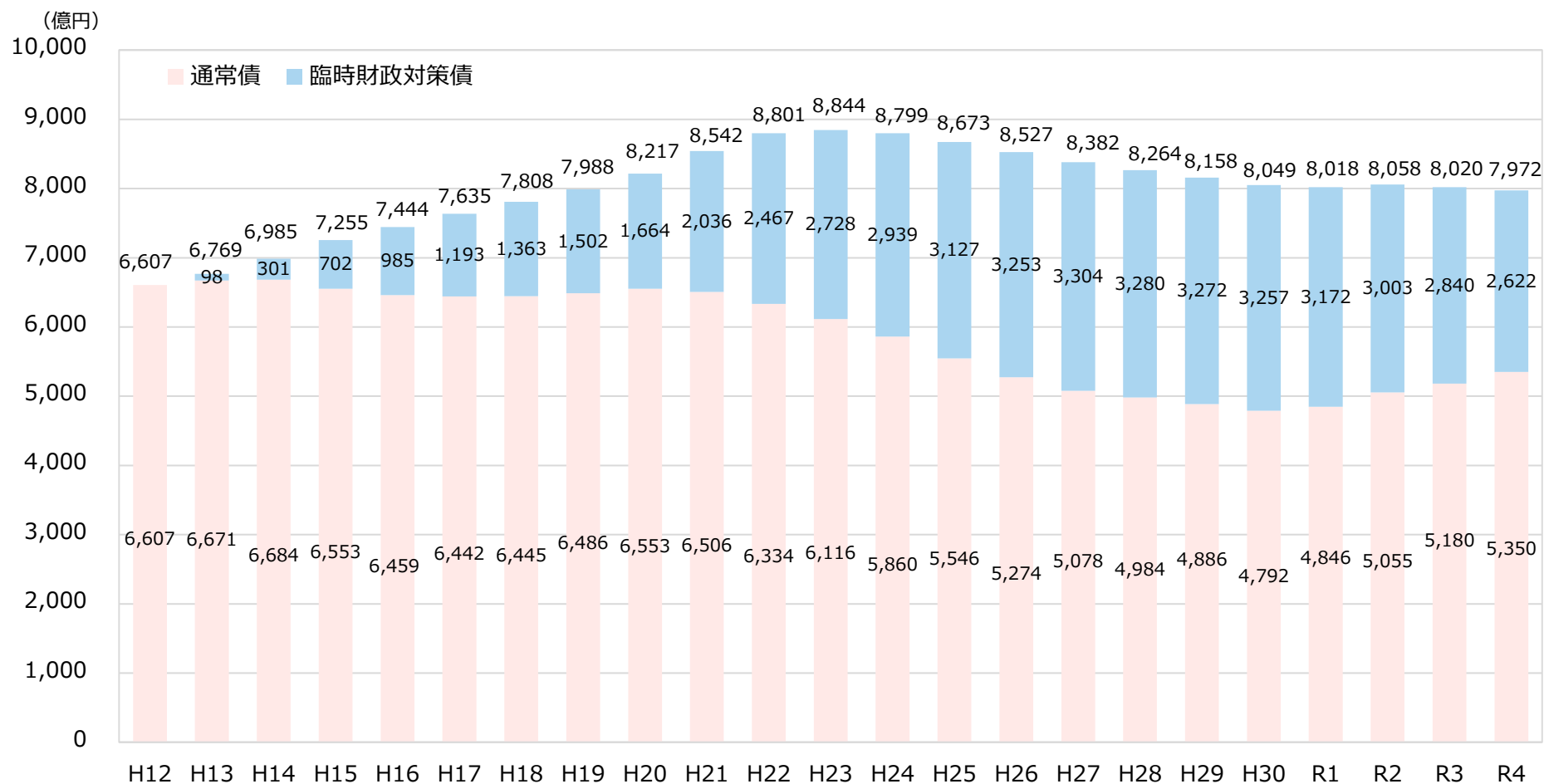


※ 【 】内は全国順位、R4は速報値

資金不足比率 資金不足なし (病院事業会計、臨海工業用地等造成事業会計、工業用水道事業会計、水道用水供給事業会計、臨海下水道事業会計、流域下水道事業会計、港湾整備事業特別会計)

## (8) 地方債残高の状況

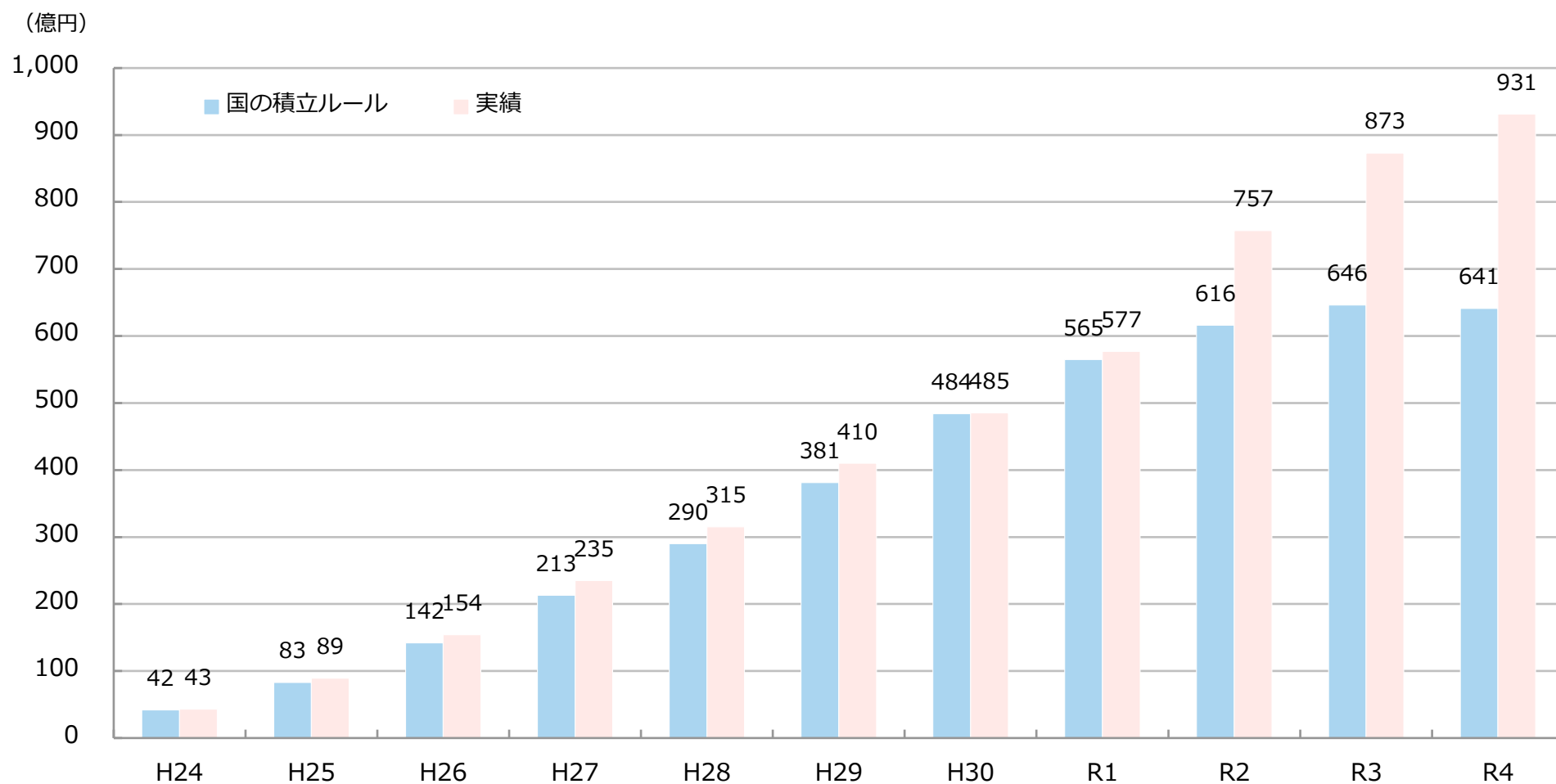
- 令和4年度の県債残高は5,350億円、4年連続の増
- 北陸新幹線や中部縦貫自動車道の整備がピークを迎え、県債発行の大幅な増加が見込まれるため、これまで減らしてきた県債残高が増加することは避けられないが、引き続き、全国中位程度を目標に健全財政を堅持していく



※ 臨時財政対策債：地方全体の財源不足を補うために発行される起債。後年度、償還金相当額の全額について交付税措置。  
 ※ 満期一括償還地方債の減債基金積立額は地方債残高より控除している。

## (9) 減債基金への積立状況

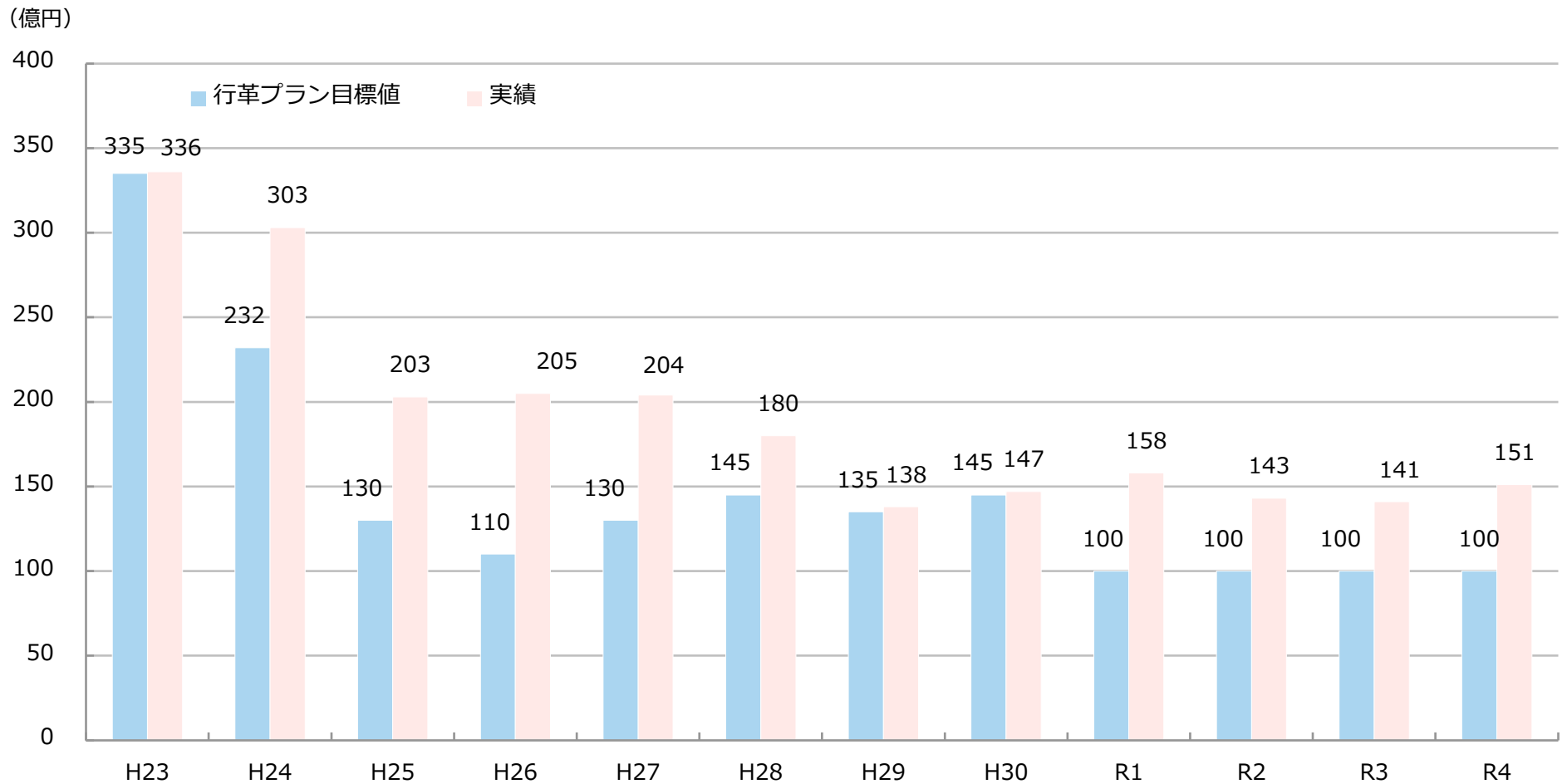
- 地方債の満期一括償還に備え、計画的に減債基金を積み立てており、積立不足は生じていない



※ 国の積立ルールに基づき、発行額の1/30ずつを発行の翌年度から積み立てるものとして計算したもの。

# (10) 財政調整基金等の残高

- 財政調整3基金は行革プラン目標を上回って積み立てており、引き続き基金残高の確保に努める



※ 「財政調整3基金」とは、財政調整基金、県債管理基金、地域振興基金をいい、いずれも年度間の財源調整が可能な基金。

※ プラン目標値は、H20～H22は新行財政改革実行プラン、H23～H27は第3次行財政改革実行プラン、H28～H30は第4次行財政改革実行プラン、R1～R4は行財政改革アクションプランのものを示す。

※ 県債管理基金について、満期一括償還債の積立額は除く。

# (11) 企業会計等の財政状況

- 企業会計等において資金不足は生じていない

(百万円)

収益的収支	令和4年度				令和3年度			
	収入	支出	差引	資金 剰余額	収入	支出	差引	資金 剰余額
病院	27,271	25,798	1,473	12,928	27,750	26,071	1,679	12,501
工業用地等造成	696	566	130	8,456	236	173	63	7,686
工業用水道	760	625	135	2,798	783	662	121	2,467
水道用水	3,178	2,884	294	11,925	3,467	3,039	428	11,407
臨海下水道	1,157	1,058	99	1,404	1,245	970	275	1,179
港湾事業	835	308	527	0	448	228	220	39
流域下水道事業	2,451	2,539	△88	909	2,610	2,654	△44	966



## (12) 出資団体の改革状況

- ふくい農林水産支援センター林業部門を平成25年度末に県営化
- 土地開発公社、住宅供給公社を平成22年度末に解散
- 道路公社を令和4年9月末に解散

(百万円)

	ふくい農林水産支援センター			道路公社	土地開発公社	住宅供給公社
	R2	R3	R4			
当期損益	△2	1	0	令和4年9月末 解散	平成22年度末 解散	平成22年度末 解散
正味財産	970	971	971			
債務保証 損失補償	0	0	0			

## **4 地方公会計に基づく財務諸表の状況**

# (1) 統一的な基準による地方公会計 令和3年度一般会計等決算

- 本県では平成28年度決算より、総務省が示した統一的な基準による公会計を作成して公表

## 一般会計等の財務四表

### ■ 貸借対照表

### ■ 行政コスト計算書

単位：百万円

資産の部	金額	負債の部	金額	科目	金額	科目	金額
固定資産	1,669,804	固定負債	941,012	経常費用	430,175	臨時損失	3,472
事業用資産	218,047	地方債	835,251	人件費	107,199	災害復旧費	1,121
インフラ資産	1,211,658	その他	105,761	物件費等	132,254	投資損失 引当金繰入額	—
その他	240,099	流動負債	74,899	移転費用	182,499	損失補償等 引当金繰入額	—
流動資産	42,885	地方債	64,179	その他	8,223	その他	2,351
現金預金	17,790	その他	10,720	経常収益	12,701	臨時利益	3,208
基金	22,161	負債の部合計	1,015,911	使用料及び手数料	5,008	資産売却益	—
その他	2,933	純資産の部合計	696,777	その他	7,693	その他	3,208
資産の部合計	1,712,689	負債及び 純資産の部 合計	1,712,689	純経常行政コスト (経常収支)	417,473	純行政コスト	417,738

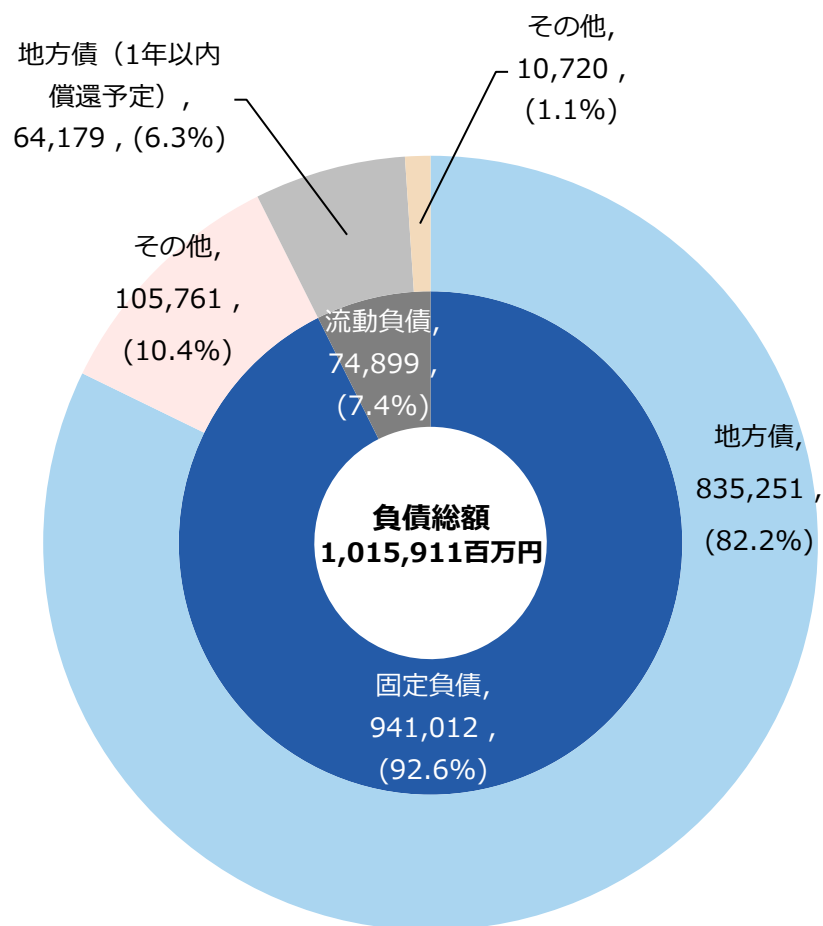
## (2) 貸借対照表（一般会計等）

### 貸借対照表（一般会計等）負債の構成

負債は合計で約1兆16億円、道路や学校などの公共施設等を整備するための借入である「地方債」が約9割を占めています。

#### 【負債の部】

(単位：百万円)



### 資産老朽化比率

資産老朽化比率（資産の取得価格に対し、減価償却累計額の占める割合）が60%を超えています。

	取得価格	減価償却累計額	資産老朽化比率
<b>建物</b>	<b>324,487百万円</b>	<b>210,610百万円</b>	<b>64.9%</b>
事業用	262,358百万円	166,349百万円	63.4%
インフラ	62,129百万円	44,261百万円	71.2%
<b>工作物</b>	<b>2,801,328百万円</b>	<b>1,796,217百万円</b>	<b>64.1%</b>
事業用	17,880百万円	12,387百万円	69.3%
インフラ	2,783,448百万円	1,783,830百万円	64.1%
<b>合計</b>	<b>3,125,815百万円</b>	<b>2,006,827百万円</b>	<b>64.2%</b>

### 県民1人あたり資産・負債等

県民1人あたり、2,243千円の資産がある一方、1,331千円の借金（負債）があります。昨年度から資産は4千円減少し、負債は16千円増加しました。

単位：千円

資産	負債
2,243 (2,247)	1,331 (1,315)
	<b>純資産</b>
	912 (932)

※ ( ) 内は昨年度数値、R3・R4年度末住民基本台帳人口により算出

## **5 令和5年度予算等の概要**



# (1) 令和5年度当初および6月補正予算の規模

## ■ 一般会計の予算規模

5,237億円（対前年比2.4%増）

会計	令和5年度 6月現計予算①	令和4年度 当初予算②	伸び率 ①/②
一般会計	5,237億円	5,112億円	2.4%
特別会計	736億円	747億円	△1.6%
企業会計	449億円	438億円	2.6%
計	6,422億円	6,297億円	2.0%

### 一般会計の当初予算規模の推移



# (2) 令和5年度当初予算および6月補正予算編成の重点ポイント

## 1 北陸新幹線福井・敦賀開業対策

### ■ まちづくり、観光地の磨き上げ

北陸新幹線開業に向けたおもてなし景観対策事業（3,500百万円）、恐竜エリア拡大プロジェクト（625百万円）、福井城坤櫓（ひつじさるやぐら）等復元整備事業（79百万円）

### ■ 二次交通の充実

地域公共交通キャッシュレス化推進事業（850百万円）、着地型観光バスツアー準備事業（62百万円）

### ■ 誘客プロモーション

北陸新幹線福井・敦賀開業カウントダウン首都圏プロモーション事業（115百万円）、大手マスメディアと連携した首都圏における恐竜王国福井PR事業（85百万円）

## 2 人口減少対策

### ■ 結婚・出産・子育て支援

結婚支援市町応援事業（101百万円）、男性育休促進企業奨励金事業（284百万円）  
保育の職場づくり総合対策事業（161百万円）

### ■ 定住交流の促進

理系就活支援事業（96百万円）

## 3 物価高騰対策

各業界への電気料・燃料価格高騰対策（2,825百万円）、省エネ家電購入促進事業（441百万円）、生活困窮者あんしんサポート事業（48百万円）

## 4 長期ビジョンの着実な推進

「デジタル地域通貨」導入事業（331百万円）、次世代自動車（EV・PHV・FCV）普及促進事業（86百万円）

# (3) 令和5年度当初予算等の主な事業

## 1 北陸新幹線 福井・敦賀開業対策

### 恐竜エリア拡大プロジェクト (6億2,500万円)

「恐竜といえば福井」と感じられるエリア・コンテンツの整備を促進  
(福井駅西口周辺エリアの恐竜コンテンツ整備、市町による恐竜コンテンツ整備の支援)



福井駅西口周辺に恐竜コンテンツを設置 (イメージ)

### 福井城坤櫓等復元整備事業 (7,900万円)

坤櫓 (ひつじさるやぐら)、本丸西側土塀の復元に向けた基本設計等を実施



福井城址西側から見た坤櫓と土塀の復元整備 (イメージ)

# (3) 令和5年度当初予算等の主な事業

## 1 北陸新幹線 福井・敦賀開業対策

### 着地型観光バスツアー準備事業 (6,200万円)

新幹線駅発着の定期観光バスツアーなどを新たに立ち上げるバス事業者に対し支援

【ルートのイメージ】

新  
幹  
線  
駅



一乗谷朝倉氏遺跡



昼食  
(越前おろしそばなど)



恐竜博物館

新  
幹  
線  
駅

### 大手マスメディアと連携した首都圏における恐竜王国福井PR事業 (8,500万円)

大手マスメディアが開催する「恐竜展」と連携し、恐竜王国福井を発信



恐竜展の様子 (イメージ)

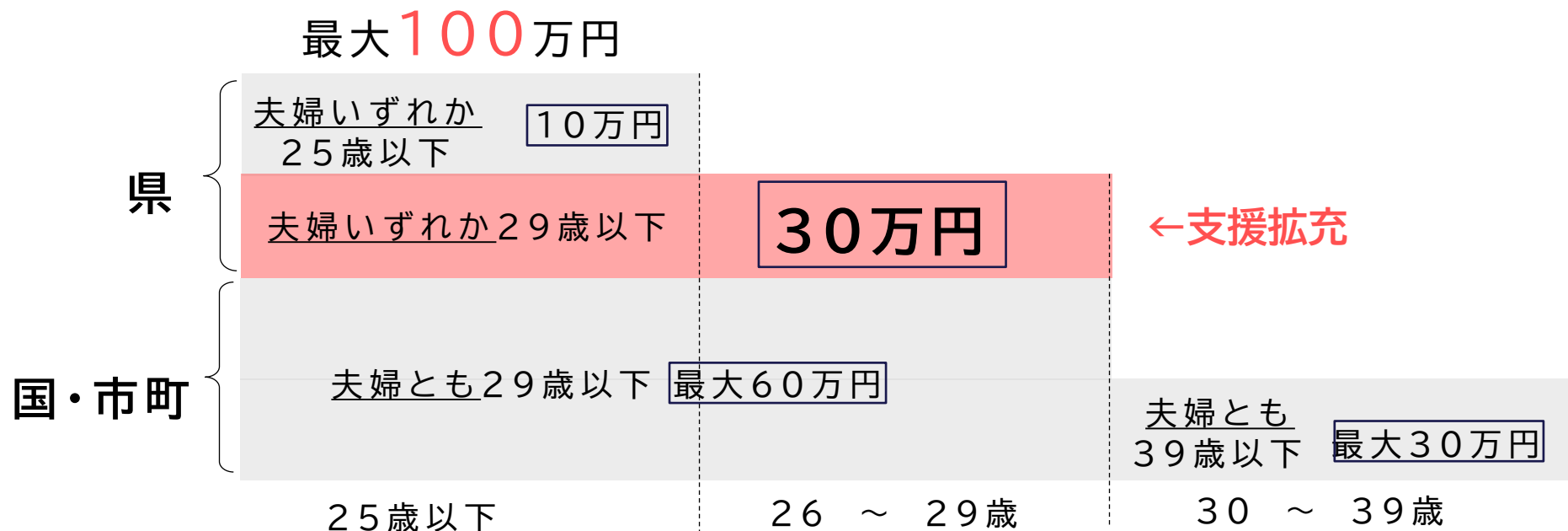
# (3) 令和5年度当初予算等の主な事業

## 2 人口減少対策

### 結婚支援市町応援事業 (1億100万円)

新生活費用や奨学金返済等に使える「県支援金」を拡充し、若い世代の結婚を後押し

〔対象世帯〕 世帯所得500万円未満 かつ どちらか一方が29歳以下  
(国の支援事業を活用する市町の居住者)  
〔支援金額〕 30万円 (使途の制限なし)



# (3) 令和5年度当初予算等の主な事業

## 2 人口減少対策

### 男性育休促進企業奨励金事業 (2億8,400万円)

男性従業員が通算15日以上の子育て休業を取得した企業に対し、複数年にわたって奨励金を支給

#### 日本一の支援

奨励金メニュー	15日あたり支給額	最大支給額/社
① 代替人員確保奨励金	13万円	最大312万円
② 同僚への応援手当奨励金	最大5万円	最大120万円
③ 育休取得者への手当奨励金	最大5万円	最大120万円
④ 長期(90日以上)の育休取得奨励金	—	50万円
計		<b>最大602万円</b>

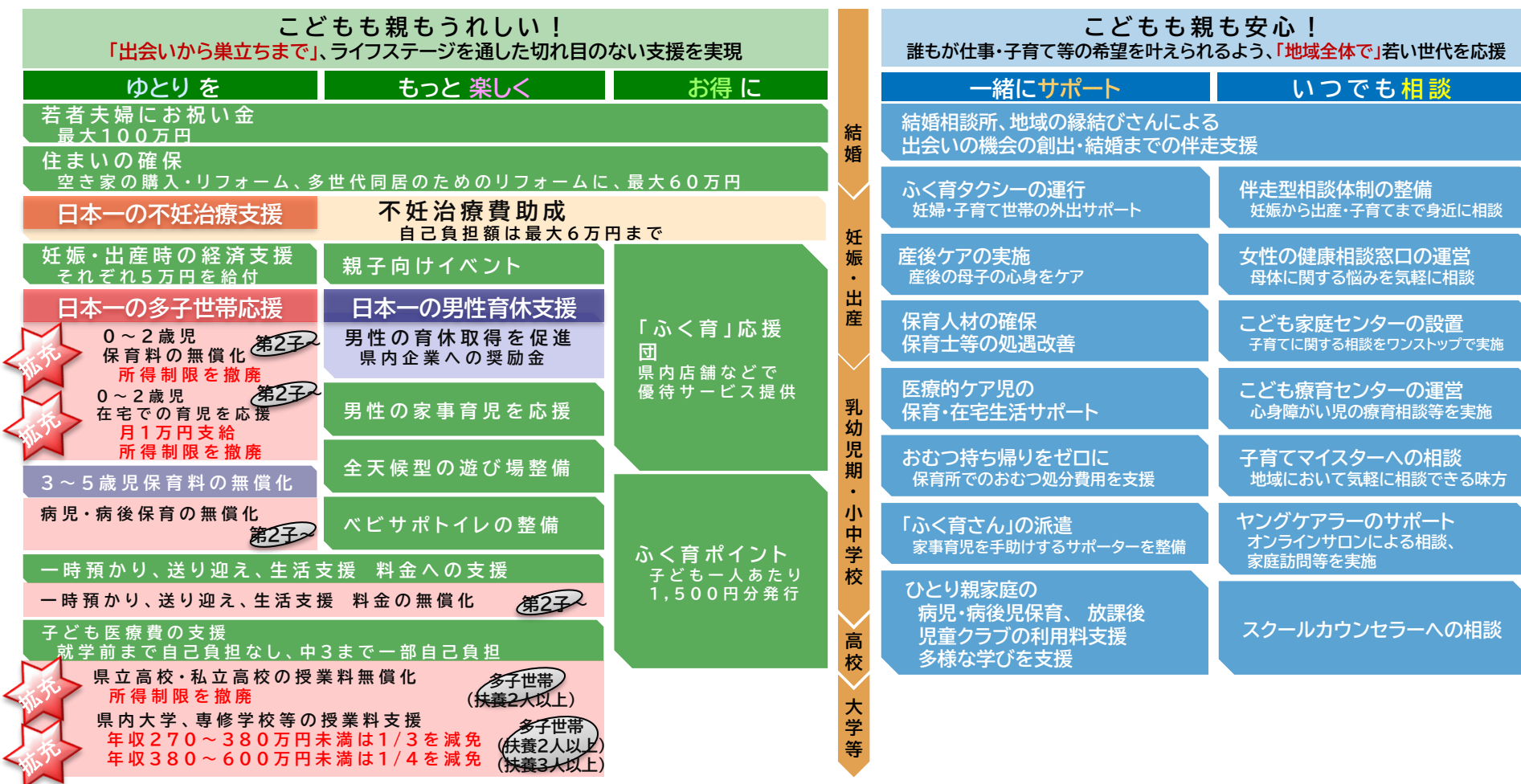
(部下を持つ上司が取得した場合は、①に15日あたり3万円を加算)



# (3) 「ふく育県」の子育て応援

- 令和5年度9月補正予算において大幅な支援拡充により「**誰もが子育てしやすい環境**」を整備
- 「**出会いから巣立ちまで**」の切れ目のない支援を実現  
「日本一の不妊治療支援」「日本一の男性育休支援」に続き、「**日本一の多子世帯応援**」を実現
- 「**地域全体で**」子育てを応援

今後、現状の課題を整理し、サポート体制の充実等に一層注力





## **6 福井県長期ビジョンの概要**

# (1) 将来構想

## ■ 計画期間

令和2年度～22年度

## ■ 基本理念

『「安心のふくい」を未来につなぎ、もっと挑戦！ もっとおもしろく！』

長い歴史の中で先人たちが培ってきた「安心と信頼」のふくいを、みんなで守り、次世代に引き継ぎます。

さらに、その安定した社会基盤をもとに、誰もが夢や希望をもって自分らしくチャレンジでき、相互に応援し合う、もっとワクワク・ドキドキする「おもしろい！」ふくいを目指します。

## ■ 2040年に福井県が目指す姿

SDGs（誰一人取り残さない、多様性と包摂性のある持続可能な社会）の理念に沿いながら、3つの姿を目指します。

### ■ 自信と誇りのふくい

「ふくいらしさ」を大切に。県民が誇りをもって暮らすことにより、さらに多くの人を呼び込む【ふくい】

### ■ 誰もが主役のふくい

すべての人が輝き、互いに支え合い、幸せを実感しながら、将来にわたり安心して暮らせる【ふくい】

### ■ 飛躍するふくい

交通体系の進展や技術革新を活かして、産業の新たな可能性を拓く、創造的で活力ある【ふくい】

## (2) 基本目標・実行プラン

### 基本目標

#### 『しあわせ先進モデル 活力人口100万人ふくい』

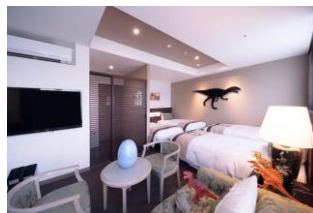

高速交通・物流網の早期完成により、日本海国土軸の中心に位置する本県が「国土の新拠点」に。

千年を超える歴史と文化に一段と磨きをかけ、国内外から多くの人が往来。

日本一の人材力・技術力を活かした新たな産業が集積し「幸福度日本一」の質の高い暮らしを実現する、新時代の活力と楽しさあふれるふくいを築く。

### 実行プラン

将来像・目標を実現するため、「実行プラン」として最初の5年間（R2～R5年度）で実行する主な政策・施策

プロジェクト名	施策の一例
ふくいエンタメ計画 ～ふくいの魅力をとがらせよう～	 <p>観光資源を活かしたコンセプトルームなど多様かつ魅力的な宿泊施設や飲食店等の開設支援により、魅力ある食事・宿泊場所を増やし、観光消費を拡大</p>
次世代チャレンジ宣言 ～チャレンジで未来をつくろう～	 <p>男性の育児休業取得や家事参加の促進により、家族で家事を一緒に楽しむ共家事を拡大し、仕事のやりがいと家庭時間を両立できる環境づくりを推進</p>
しあわせアクション運動 ～一人ひとりがプレイヤーになろう～	<p>未来技術を活用した実証プロジェクトを誘致するとともに、住民発の地域課題解決をデジタル技術により解決するシビックテックを推進 また、「デジタル地域通貨」を導入し、個人を特定した迅速な給付金の実施や、柔軟・個別的なインセンティブ付与による県民の行動変容など、生活のDXを推進</p>

## **7 福井県のSDGsの取組み**

# (1) 福井県のSDGsの取組み

## ■ 福井県SDGsパートナーシップ会議を令和2年8月に創設

長期ビジョンに掲げたSDGsの理念に沿って持続可能な地域づくりを推進する官民連携プラットフォーム

【活動コンセプト】 **未来のために。～次の世代に選ばれる福井へ～**

- ・ 1,000の機関（企業、団体、教育機関、自治体など）が参画
- ・ フォーラムを開催（年1回）、Facebookグループにおいて情報交換

## ■ 県民からの公募によりオリジナルロゴマークを作成

- ・ R2年度 デザイン公募（応募総数 467件）
- ・ R3年度 愛称公募（応募総数 1,152件）
- ・ パートナーが名刺やHPに掲載、ロゴマークを活用した商品を開発・販売



愛称: ジュナナ

## ■ SDGs未来都市への選定（令和3年5月）

【テーマ】 「次世代に選ばれる『しあわせ先進モデルふくい』の実現」

「福井の未来を担う次世代の育成」を取り組みの中心に位置づけ、官民一体となって人材育成

## ■ 県民×企業×行政の協働推進体制を強化

- ・ R5年度 SDGsディレクターと、SDGsコーディネーター（3名）を配置
- ・ 企業や団体を訪問し、課題発掘や解決に向けた具体的な連携の提案・サポート等を実施



## **8 行財政改革の実施**

# (1) 行財政改革アクションプラン

## ■ 推進期間

令和元年度～5年度（現在、次期プランの改定作業中）

## ■ アクションプランのポイント

### 方針1 県民主役の県政推進

- クレド（行動規範）に基づく、職員の自主的な行動促進による、県民主役の県政推進
- 「県民会議」の開催など、県民参加による既存事業のゼロベース見直しなど、徹底現場主義による県政推進

### 方針2 市町との協働強化

- 県と市町の共通課題について、課題ごとの検討チーム等により、協働して対応

### 方針3 仕事の進め方改革

- AIや県民衛星データの積極活用
- 効率的な働き方・多様な働き方の推進

### 方針4 人材の確保・育成

- 適正な人員配置、女性職員の活躍推進、グローバル人材の育成・活躍推進

### 方針5 健全財政の堅持

## (2) 行財政改革アクションプランにおける健全財政の堅持

### 地方財政健全化法に基づく健全化基準の維持

- 財政健全化基準について、全国中位水準を維持。
- 将来負担比率は、200%未満を維持。

### 県債残高の適正管理

- 北陸新幹線や中部縦貫自動車道の整備がピークを迎え、県債発行の大幅な増加が予定されている中、必要な事業を精査して県債残高の適正管理に努めます。
- 県債残高6,000億円未満（臨時財政対策債を除く）を維持します。

### 財政調整のための基金残高の確保

- 災害などの突発的な財政需要に対応するため、100億円以上の基金残高を確保します。



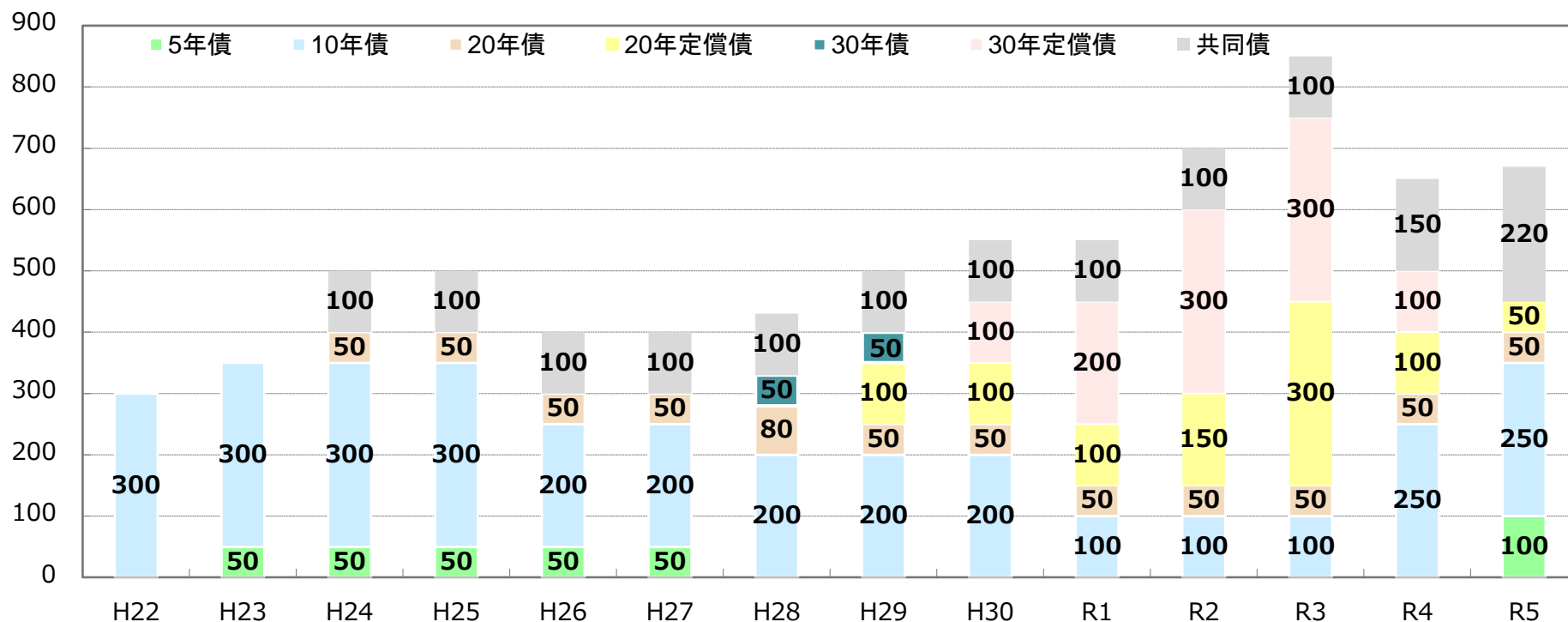
## 9 福井県債のご紹介

# (1) 市場公募債の発行状況

- 令和5年度は個別債と共同債を合わせて670億円を発行

## 市場公募債年限別発行額の推移

(億円)



※平成21年度から市場公募債を発行

※発行額は借換債含みの額

(億円)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
5年債		50	50	50	50	50								100
10年債	300	300	300	300	200	200	200	200	200	100	100	100	250	250
20年債			50	50	50	50	80	50	50	50	50	50	50	50
30年債							50	50						
20年定償債								100	100	100	150	300	100	50
30年定償債									100	200	300	300	100	
共同債			100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	150	220
合計	300	350	500	500	400	400	430	500	550	550	700	850	650	670

## (2) 令和5年度の市場公募債発行計画

- 7月に5年・10年・20年満期一括債および20年定時償還債を発行（主幹事方式）
- 9月に10年満期一括債を発行（シ団プレミア方式）
- 10月に福井県として初めてグリーンボンドを発行
- 本年度より新たに行われるグリーン共同債にも参加

		令和5年度														(億円) 計
		R5 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R6 1月	2月	3月	4月	5月	
個別債	10年債						100									100
	フレックス				300 (※)			50 【グリーンボンド】								
共同債		70					80		30 【グリーン共同】				40 【グリーン共同】			220
計		70			300		180	50	30				40			670

(※) 5年満期一括債：100億円、10年満期一括債：100億円、20年満期一括債：50億円、20年定時償還債：50億円

### (3) 福井県グリーンボンド

- 2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、省エネルギー化、再生可能エネルギーの導入拡大を進めるとともに、気候変動への適応策を推進
- これらの施策を推進するための資金調達として、今年度初めてグリーンボンドを発行

#### 令和5年度の発行予定

発行年限	10年
発行額	50億円
各公債の金額	1,000万円
発行時期	令和5年10月
主幹事証券会社	みずほ証券 / SMBC日興証券 / 三菱UFJモルガン・スタンレー証券
適合性評価	第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）から、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2022年版への適合性について、評価を取得
投資表明	投資表明をいただいた投資家様については、本県ホームページ上で投資家名をご紹介します

# (4) 福井県グリーンボンド充当予定事業

事業区分	対象事業		関連するSDGs
クリーン輸送	公共交通機関の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 北陸新幹線の整備</li> <li>● 地域鉄道の基盤整備</li> </ul>	   
	公用車の電動化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電動車・充電設備の導入</li> </ul>	
再生可能エネルギー	再生可能エネルギー設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 太陽光発電の導入</li> <li>● 小水力発電の導入</li> </ul>	
エネルギー効率	公共施設等の省エネ化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新築施設のZEB、ZEH化</li> <li>● 空調等設備の省エネ化</li> <li>● 照明のLED化</li> </ul>	
クリーン輸送 再生可能エネルギー エネルギー効率	港湾地域の脱炭素化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 敦賀港におけるカーボンニュートラルポート形成の推進</li> </ul>	
生物自然資源及び 土地利用に係る 環境持続型管理	森林資源の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 林道の整備</li> <li>● 施設等の木造、木質化</li> </ul>	
	水産資源の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 漁港、漁場の整備</li> <li>● 県立大学先端増養殖学科の整備等</li> </ul>	
	自然公園の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公園における環境保全阻害防止対策</li> </ul>	
気候変動への適応	風水害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 河川、ダム等の整備</li> <li>● ため池等の整備</li> <li>● 災害時の緊急輸送道路となる中部縦貫自動車道の整備</li> </ul>	 
	土砂災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 砂防施設の整備</li> <li>● 治山施設の整備</li> </ul>	
	高潮・高波対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 港湾施設の整備</li> <li>● 海岸保全施設の整備</li> </ul>	

# (4) 福井県グリーンボンド充当予定事業

## 北陸新幹線の整備



事業区分	クリーン輸送
想定される環境改善効果	温室効果ガスの排出量 削減

## 林道の整備



事業区分	生物自然資源及び 土地利用に係る環境持続型管理
想定される環境改善効果	森林の多面的な機能の維持・増進

## 公共施設等の省エネ化



事業区分	エネルギー効率
想定される環境改善効果	温室効果ガスの排出量 削減

## 河川の整備



事業区分	気候変動への適応
想定される環境改善効果	自然災害リスクに対する防災機能の強化

# 福井県債に関するお問い合わせ先

- 福井県 総務部 財政課
- 住所 〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号
- TEL 0776-20-0233
- FAX 0776-20-0629
- Email : [zaisei@pref.fukui.lg.jp](mailto:zaisei@pref.fukui.lg.jp)
- HP : <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/zaisei/zaisei09.html>

